

校名変更「忠生第一小学校から忠生小学校へ」 に関わる請願

【請願要旨】

町田市立忠生第一小学校は、忠生村住民の熱い思いの下に明治45年6月13日に木造校舎が完成し、おらが村の「忠生尋常高等小学校」として開校した。その後、「実業補習学校」、「農業公民学校」、「青年学校」、「東京府南多摩郡忠生国民学校」、「東京都南多摩郡忠生村忠生小学校」という変遷をたどり、昭和33年2月の町田市制施行と共に「町田市立忠生第一小学校」と、校名を変更し現在に至っている。

現在、旧忠生地区のナンバースクールは、忠一小の小山田分校から独立した「忠生第二小学校」は、昭和54年4月に「小山田小学校」と校名変更。同じく木曾分校から独立した「忠生第三小学校」は、そのまま現在に至る。

「忠生第四小学校」は「木曾小学校」と統廃合し、「木曾境川小学校」として10年前に開校。

「忠生第五小学校」・「忠生第六小学校」・「忠生第七小学校」の3校は統廃合されて、「七国山小学校」として8年前に開校した。

また、忠一小の校歌（昭和29年12月3日に制定）の3番の最後に「栄えよ 忠生小学校」とある。

校章も「忠小」（昭和30年に現在の校章）である。

校旗も「忠小」で、縦に「忠生小学校」と記されている。

そこで、忠一小の開校百周年を迎えるこの機に「忠生」地域で親しまれてきた「忠生小学校」という元の校名（前校名）に変更し、今後も地域に根差した小学校となるよう地域住民・卒業生・保護者が心を一つに連携を密にし、おらが村の「忠生小学校」を支えると共に発展させていきたい。

【請願項目】

一、校名変更の際は、積極的な支援・協力をお願い申し上げます。